

まつまえ

議会だより



松前神楽公開講演で披露された二羽散米舞
(第71回松前さくらまつり)

No. 101

平成30年6月1日発行

■第1回定例会 P 2~6

■一般質問

・沼山議員【地域防災力の対策強化について】 P 7

・福原議員【安定した漁業経営を目指して挑戦!】 P 8

・梶谷議員【人口減少抑止策と人材確保を!】 P 9

・西川議員【松前公園を核に観光、教育で産業振興の芽を】 P 10

・斎藤議員【松前神楽の日の条例制定について】 P 11

■地域医療の今後のあり方に関する調査特別委員会調査報告 P 12~13

■議会日誌等 P 14

平成30年 松前町議会《3月6日～9日》

第1回定例会

第1回定例会は3月6日に招集され、平成30年度当初予算など町長提出案件26件と議員提出意見書1件を審議し、9日に閉会しました。

一般質問は、5人の議員が各1問ずつ町長に対して考え方を質しました。^{ただ}

(一般質問の内容は、7～11ページに掲載しております。)

行政報告

定例会の冒頭において、松前小島に着岸した不審船による被害等についてほか2件の行政報告がありました。(詳しくは町広報4月号2～3ページに掲載されています。)

飯田 スマイル応援補助金

の内容について

最終的に判断したところです。民間の力を借りながら平等で、格差なく利用できる一つの方向ができたと認識し、それが現実的だと判断をしたところです。

防災の仮設住宅として、建石地区にある海上自衛隊の高層住宅は利用できないのか

公債費が増額となっているのは事実です。しかしながら歳出面でも町民サービスの低下を招くわけにはいきませんので、歳出の面でも一般財源で対応しながら財政調整基金を編入し予算編成しています。

町政執行方針に対する主な質疑

※町政執行方針は町広報4月号3～9ページをご覧ください。

沼山 高速ブロードバンド未整備地区の解消について

町長 光回線については、めまぐるしく進歩する民間の通信・情報サービスです。

今回総務省の地域情報化アドバイザー派遣制度を利用し大学の先生に来ていただき松前の状況を調べてもらいました。その結果、公費を投入しても少くとも加入率は上がらないという指摘を受けました。現状、他の通信事業者のサービスを利用することが現実的だと

政策財政課長 この補助金については、新総合計画策定を機に町民がまちづくりに参加する機会などを提供しながら、イベント事業や商品開発も含めた様々なものづくり等、民間主体で実施されたものに行政として支援をしていくというも

ので、平成30年度予算で新規に始める事業です。

近江 町財政について3億5千万円の財政調整基金を取り崩す考え方

町長 今年度は松前中学校の建築にかかる起債(借入金)の償還が始まる年です。さらには国の経済対策で進められている景気対策の補正予算に対応している部分もあり、おおむね1億5千万円ほどの償還が見込まれ、

福原 集合主税制度の見直しを慎重に検討するとあるが具体的には

町長 集合主税になつた経緯は、納税者が納税しやすい点と国民健康保険税の収納率の向上のためという点です。今回、国民健康保険が都道府県化され、課税率の形は変わりませんがシステムが変わつてくるという状況です。集合主税と単税率についてそれぞれのデメリットとしては、集合主税方式の場合、国の政策変更等があつた場合のシステム改修費が多大になるということです。単税率の場合は、定期してある集合主税を切り替えたときに納税者の皆さんの理解を得られるかという課題があります。また納

付町長 先般、国の財産として売却したいというお話をありました。自衛隊の建物で4階建てです。施設の中も見学をさせていただきましたが、難点がいくつあります。浄化槽が以前は海上自衛隊で使つていてましたが、難点がいくつあります。浄化槽に接続されていましたが、防衛省から財務省に移管になつた段階で切断されており、建物を使うとなると再度整備しなければならないのが一つです。また、建物は4階建てですが、エレベーターがないので荷物を持って毎日最上階まで上がるというのは難しいのではないかといった点や、各階、階段ごとに両サイドに部屋があり、それ以外のと

う階段を登らなければならぬといったようには根本的に使いにくい部分もあります。したので金額等も踏まえ、町が買い取つて使うには経費がかかり過ぎるという判断をしたところです。

近江 松前高校の現状を踏まえた今後の考え方について



入学者数が過去最低となった松前高校

教育長 今年度の松前高校の募集40人に対して応募が16名で倍率が0.4倍という状況です。中学3年生合計45名のうち残りの29人については、福島商業へ3名、知内へ1名、さらには函館方面に多くの生徒が応募している状況です。中学校に直接聞いたところ、全体的な学力向上が見られる中で例えば、水産、工業、看護・医療、スポーツ、音楽等自分の将来を見据え、やりた

※教育行政執行方針は町広報4月号9～12ページをご覧ください。

教育行政執行方針 に対する主な質疑

う階段を登らなければならぬといったようには根本的に使いにくい部分もあります。したので金額等も踏まえ、町が買い取つて使うには経費がかかり過ぎるという判断をしたところです。

い職業を目指して進学を決めたという話を聞いています。しかし、応募者16名という状況については松前高校の存亡にかかわる大変危機的な状況だと認識しています。松前高校をなくさないためにも中学3年生だけでなく、2年生や1年生、さらには小学校にもP.Rしていくことで、地元進学率を高め、松前高校の存続に

められたとあります。松前高校をなくさないためにも中学3年生だけではなく、2年生や1年生、さらには小学校にもP.Rしていくことで、地元進学率を高め、松前高校の存続に

福原 小中一貫教育制度導入の考え方について

努めています。行事で教育目標を作るといふ流れです。現状、小学校から中学校に上がる場合、クラス担任制から教科担任制と子どもたちの環境が大きく変わります。小中学校の先生が相互に行き来して、子どもたちの様子を見ることができるという点や、小中それぞれの学校の子どもたちが交流しあうことによって、スムーズに進学していくという点が今回導入しようと考えた理由です。

この会の解散が決定して、平成29年度末で解散したいというお話があつたところです。今後どうしていくかということを教育委員会内に決めていくかで、昨年9月に会長から、ほん

でも協議をして、この4月から直営で運営していくことにして「ほんこの会」を作ったところです。しかし、この会の解散が決定して、平成29年度末で解散したいということに切り替えたところです。

教育長 町立図書館が外部委託から直営に戻った理由は、時代に逆行しているように感じるが

樋谷 町立図書館が外部委託から直営に戻った理由は、時代に逆行しているように感じるが

教育長 道内の公立図書館の管理委託の状況ですが、現在全道で298の公立図書館があり、その内、指定管理、業務委託で運営しているのは28と一割程度に収まっている状況です。直営に至る経緯ですが、平成18年4月から特定非営利活動法人NPOまちづくりフーラムに委託をしてきたところです。その後、平成26年1月にまちづくりフーラムの会員として図書

◎副町長の選任
平成30年3月31日をもつて任期満了となる若佐智弘氏(福山)を引き続き副町長として選任することに同意しました。

◎教育委員会委員の任命
平成30年3月31日をもつて佐藤樹里氏(静浦)が辞職するため、新たに木田雅仁氏(豊岡)を任命することに同意しました。

人事案件



改正における新たな一般職非常勤職員の待遇改善と雇用安定に関する意見書

平成29年度 一般会計補正予算

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
	62億568万円	△2,168万円	61億8,400万円
主な補正額の内容			
一般会計 (第8回)			
○松前小島漁場管理施設等復旧協議会寄附金		100万円	
○障害者自立支援介護・訓練等給付費		△920万円	
○平成28年度臨時福祉給付金給付事業国庫補助金返還金		223万円	
○国民健康保険特別会計に対する繰出金		△586万円	
○福祉バス購入費		△194万円	
○介護保険特別会計に対する繰出金		△542万円	
○児童デイサービス 障害者通所給付費		△156万円	
○児童手当			
3歳未満被用者分		△129万円	
3歳未満非被用者分		△129万円	
○道南ドクターへリ運航経費負担金		△138万円	
○子宮頸がんワクチン接種委託料		△105万円	
○病院事業会計に対する補助金		3,723万円	
○渡島西部広域事務組合負担金		△519万円	
○貸付肉用牛事故損害賠償金		△150万円	
○水産基盤整備事業負担金(漁港分)		△218万円	
○スルメ加工雇用確保緊急奨励金		△175万円	
○商工業者経営改善等支援補助金		△364万円	
○西館公衆トイレ浄化槽改修工事請負費		△116万円	
○松前港維持管理調査業務委託料		△192万円	
○町営住宅建設工事請負費		△400万円	
○町営住宅解体工事請負費(豊岡地区2棟8戸)		1,037万円	
○渡島西部広域事務組合負担金(消防部門)		△1,334万円	
○教育指針推進(学力向上)賃金		△115万円	
○小中学校管理費 燃料費		180万円	
○中学校体育連盟活動費補助金		△100万円	
○史跡松前氏城跡福山城跡保存整備本丸地区等現況地形測量委託料		△1,404万円	
○ふれあい公園管理修繕料		△127万円	
○松前城資料館屋根災害復旧工事請負費		729万円	
○一時借入金利子		△135万円	
○職員給与費			
職員給料		△120万円	
住居手当		△120万円	
一般会計 (第9回)	61億8,400万円	245万円	61億8,645万円
補正額の内容			
	○子ども・子育て支援施設型給付費		245万円

第1回臨時会

第1回臨時会は、平成30年3月22日に招集され、平成29年度松前町一般会計補正予算（第9回）についての町長提出案件1件を審議し、同日閉会しました。

内容は、平成29年度から実施することになった「技能・経験に応じた保育士等の待遇改善」に伴い、保育所等におけるキャリアアップの仕組みの構築を支援するもので、公定価格の加算項目追加のため施設型給付費が増額になったことによるものです。

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ245万円を追加し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ61億8,645万円としました。

平成29年度 特別・企業会計補正予算

会計名		補正前の額	補正額	補正後の額
特別会計	国民健康保険 (第4回)	17億1,634万円	△8,524万円	16億3,110万円
		主な補正額の内容		
		○一般被保険者療養給付費	△4,000万円	
		○退職被保険者等療養給付費	△600万円	
		○出産育児一時金	△254万円	
	介護保険 (第3回)	○高額医療費拠出金	△1,964万円	
		○保険財政共同安定化事業拠出金	△1,501万円	
		○特定健康診査等委託料	△100万円	
		10億7,998万円	△4,984万円	10億3,014万円
		主な補正額の内容		
企業会計	後期高齢者医療 (第2回)	○医師意見書作成手数料	△64万円	
		○要介護認定調査委託料	△31万円	
		○第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定支援業務委託料	△27万円	
		○介護サービス給付費	△4,804万円	
		○通所型介護予防事業委託料	△47万円	
	水道事業会計 (第3回)	1,361万円	△239万円	1,122万円
		補正額の内容		
		○保険事業勘定繰出金	△239万円	
		1億1,026万円	265万円	1億1,291万円
		補正額の内容		
病院事業会計 (第3回)	【収益的収入】	○北海道後期高齢者医療広域連合納付金		
		事務費負担分	△60万円	
		保険料等分	312万円	
		保険基盤安定分	13万円	
		2億652万円	△1,002万円	1億9,650万円
	【収益的支出】	主な補正額の内容		
		○給水収益	43万円	
		○他会計補助金	△1,059万円	
		2億112万円	△867万円	1億9,245万円
		主な補正額の内容		
企業会計	【資本的収入】	○原水及び浄水費	△110万円	
		○配水及び給水費	△111万円	
		○総係費	△828万円	
		○消費税及び地方消費税	165万円	
		2,309万円	850万円	3,159万円
	【資本的支出】	補正額の内容		
		○企業債	△110万円	
		○他会計補助金	960万円	
		1億1,092万円	△1,001万円	1億91万円
		補正額の内容		
企業会計	【収益的収入】	○上水改良費	△1,001万円	
		12億7,887万円	4,245万円	13億2,132万円
		主な補正額の内容		
		○補助金	4,216万円	
		12億7,243万円	1,569万円	12億8,812万円
	【収益的支出】	補正額の内容		
		○材料費	△977万円	
		○経費	△542万円	
		4,553万円	△903万円	3,650万円
		補正額の内容		
病院事業会計 (第3回)	【資本的収入】	○企業債	△410万円	
		○補助金	△493万円	
		6,994万円	△1,186万円	5,808万円
		補正額の内容		
		○固定資産購入費	△1,026万円	
	【資本的支出】	○長期貸付金	△160万円	

予算審査特別委員会

平成30年度 各会計当初予算

区 分	平成30年度	平成29年度
一般会計	52億2,560万円	48億5,450万円
国民健康保険特別会計	13億1,300万円	16億7,100万円
介護保険会計	9億5,823万円	10億1,947万円
サービス事業勘定	1,119万円	1,306万円
後期高齢者医療特別会計	1億2,343万円	1億946万円
水道事業会計	収益的収入 1億8,951万円 収益的支出 1億8,290万円	2億460万円 1億9,974万円
病院事業会計	収益的収入 11億9,318万円 収益的支出 13億638万円	11億4,327万円 12億4,002万円

平成30年度各会計当初予算は、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会に審査付託され、委員長には福原英夫議員、副委員長には工藤松子議員を選出しました。予算審査特別委員会は、各会計の予算内容について慎重審議を行い、原案どおり可決すべきものと決定し、本会議において可決されました。

平成30年度各会計当初予算は、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会に審査付託され、委員長には福原英夫議員、副委員長には工藤松子議員を選出しました。

主な質疑

堺 場所によって街灯が暗かつたり、なかつたりする。各町内会等から要望等は来ていなか

副町長 街灯はものによつて種類があります。道路に関する部分については、町の方にも電話等もあり、必要な箇所には道路の安全上の街灯はつけています。た

だ、町内会の管理する街灯については、そちらへ連絡してくださいとお伝えしております。道路については従来通り対応させていただきますし、それ以外の部分で問い合わせがあれば、内会の方とコミュニケーションがとれるような対応を今後も続けていきたいと考えています。

近江 マグロの漁獲枠について不安の声が広がっているがどう考えているか

水産課長 昨年は小型マグロが大量に来遊し、松前町でも水揚げの95%が30キロ未満の小型マグロでした。

沼山 脳ドック検査事業の定員が増えた理由と頸部MRIを追加した理由は

健康推進課主幹 脳ドック検査は毎年キャンセル待ちの方が多いほど希望者の多い検診ですが、キャンセル

がほとんど出ない現状で何年も受診できていない方が多數いました。脳の疾患は、死亡や障害のリスクが非常に高いため、若年層や新規の受診者を増やしたいとい

う思いから検査機関と協議したところ可能だとの返事があつたので定員を増やすことができました。

MRA 検査の追加については動脈硬化の進行や、頸動脈閉塞の早期発見に非常に効果的な検査であり、検査機関からも必要性について強く推奨いたいたことが導入したところです。

学校教育課長

工藤 松前高校存続のためには松前中学校卒業生のみではなく他の地域からも呼び込めるような方策が必要ではないか

支援については、足寄町の高校も視察しましたが、全寮制、進学希望の方については寮を町立で設けて、それを全面支援している状況で、多額の費用がかかります。まずは松前中からの進学率を高めることを第一目標に、今年度も福島や知内の中学校へ伺いPRを行っていきます。知内高校については、青森県内60校を回った結果、一人の応募もな

おり、これに対する、延縄や一本釣りでの漁獲実績は18-1トンと300%超オーバーしている状況であり、それらを踏まえると、

平成30年7月から一年間の割当量は0になるのではないかと思われます。国の通知等さらなる情報収集をしてまいりたいと考えております。

割当量は0になるのではないかと思われます。国の通知等さらなる情報収集をしてまいりたいと考えております。

飯田

松前公園に関する予算が昨年と同額だが公園の将来像はどう考えているのか

商工観光課長 公園は2年前に作成した、松前公園整備計画基本構想を基に進めています。松前公園は観光の核であり、整備していくなければ松前が誇れる公園にならないと思っております。まだ構想段階ではあります。まだ構想段階ではありますが、桜と花木の広場を第二公園に向けて広げたいと考えております。松前の一番景観がいい春と秋には美しいものが必ず見れるように整備し、お城を核に二つ以上の見どころを作れるような公園にしていきたいと考えています。

本州方面からは複数名程度という状況です。近隣の町では厳しい状況が続いているけれど、引き続き努力していくことを考えております。



沼山 雄平議員

地域防災力の対策強化について

町長

町民の生命を守ることを最優先に取り組んでいきたい

町長 松前町総合計画が策定された。災害に強いまちづくりがある。この構想を具体的にスピード感をもつて進める必要がある。想定を超える自然災害が各地で頻発している。これまでの防災体制、防災力では不十分という現実を突きつけられている。各町内会に防災士または防災マスターを置き、地域防災力の向上、強化のため地域防災組織の構築と防災協議会の創設を進めている。地域防災組織の構築と防災協議会の創設を進めるべきである。ドローンは防災対策のひとつとして期待が高まっている。防災対策の一層の強化のために防災ドローン活用に向けての考えは。町民の生活と生命・財産を守る災害に強い町を担う防災拠点であることに力を置き、大局的観点に立って役場庁舎の移転改築計画への考え方を示すべきである。

町長 これまでの防災対策としては、防災行政無線や避難路の整備、ハザードマップの作成、保存食セットなどの備蓄品の確保、町主催の防災訓練の実施、各町内会主催の防災訓練への支

援などをっていますが、昨年2月に北海道が発表した日本海沿岸の津波浸水想定区域によると、松前町役場庁舎を含め、町内沿岸部のほとんどが浸水想定区域に入り、町民の生命を守ることを最優先として、総合的な津波対策などを確立しなければならないと考えています。

沼山 現在、着目されているのが防災士。町内には現在、役場の防災担当者一人のみです。町内23町内会がありますが、まず1町内会に1人の防災士、又は防災マスターを置くという計画を立てるべきではないかと思

沼山 地域防災力の向上、強化には地域防災組織の構築、防災協議会の創設を積極的に、また急いで進めるべきではないかと思いますが、町長の考えは

町長 自主防災組織を構築する場合には、新たに結成するのではなく、既存の組織を活用する方法で町内会の組織の中に設けることがより現実的だと考えています。この場合、町内会の協力と理解が必要不可欠です

町長 防災ドローンの導入については、総務省、消防庁から先進事例として示されており、熊本地震、九州北部豪雨等における捜索救助活動において運用されたほか、複数の自治体での運用が行われている状況があります。山間部での行方不明者の捜索や災害時の状況把握などで活用できると考

町長 昨年、町内14箇所で開催した津波ハザードマップの地域説明会では、出席者から「災害対応の要となる役場が一番危険な場所にあり、建て替えを検討しないのか」などの意見もありました。総合計画の基本構想であります生活基盤と生

沼山 災意識の啓発や防災訓練の実施などの役割も担います。

運用についてさまざまな期

待があり、とりわけ、災害状況の早期把握、人が立ち入れないような危険な場所、

道路など寸断されたり立ち入り困難な場所の確認、高い建物、海、山だけでなく、

道路など寸断されたり立ち入り困難な場所の確認、高い建物、海、山だけでなく、

道路など寸断されたり立ち入り困難な場所の確認、高い建物、海、山だけでなく、

道路など寸断されたり立ち入り困難な場所の確認、高い建物、海、山だけでなく、

道路など寸断されたり立ち入り困難な場所の確認、高い建物、海、山だけでなく、道路など寸断されたり立ち入り困難な場所の確認、高い建物、海、山だけでなく、

道路など寸断されたり立ち入り困難な場所の確認、高い建物、海、山だけでなく、

道路など寸断されたり立ち入り困難な場所の確認、高い建物、海、山だけでなく、

道路など寸断されたり立ち入り困難な場所の確認、高い建物、海、山だけでなく、

道路など寸断されたり立ち入り困難な場所の確認、高い建物、海、山だけでなく、

道路など寸断されたり立ち入り困難な場所の確認、高い建物、海、山だけでなく、

道路など寸断されたり立ち入り困難な場所の確認、高い建物、海、山だけでなく、

道路など寸断されたり立ち入り困難な場所の確認、高い建物、海、山だけでなく、

道路など寸断されたり立ち入り困難な場所の確認、高い建物、海、山だけでなく、

聞きたい 一般質問

福原 英夫議員

安定した漁業経営を目指して 挑戦！

町長

漁業者の意見を聞きながら増養殖漁業の底上げに努めたい

上げは必要不可欠だと思っています。

いろいろな意見をいただきながら検討していきたいたいと思っています。また、現状の実行組合単位でウニ、ナマコ等を積極的に取り組んでいますので、話し合いをしながら模索していきたいと考えています。

福原 町長の重要な公約の漁業振興は、将来を見据えて試みましたが、近年のマグロ漁の規制、スルメイカ漁の減少及び養殖漁業者の減少について課題を抱え、漁業基盤充実に向けて険しい道のりを歩んでいる。漁業者の減少はやむを得ないとしても、生活が成り立つ取り組みが必要であり、町の漁業から漁船漁業を除いた漁業振興はあり得ない。そのために第2の漁業を構築し、併用した漁業経営を目指さなければならない。

にほつけの蓄養漁業をしているパターン。もう一つは漁船を持たないで和船や磯船によって養殖コンブを中心として、ウニ、アワビ、天然コンブ、採介藻漁業の他にタコ漁なども行っていられる漁業、これが二つのパターン。この二つがモデル漁業だと認識しています。

□から白神まで漁業者が天然のコンブを含めて給餌している実態を理解いたいと思います。

心として、ウニ、アワビ、天然コンブ、採介藻漁業の他にタコ漁なども行っていられる漁業、これが二つのパターン。この二つがモデル漁業だと認識しています。

□から白神まで漁業者が天然のコンブを含めて給餌している実態を理解いたいと思います。

福原 町長の重要な公約の漁業振興は、将来を見据えて試みましたが、近年のマグロ漁の規制、スルメイカ漁の減少及び養殖漁業者の減少について課題を抱え、漁業基盤充実に向けて険しい道のりを歩んでいる。漁業者の減少はやむを得ないとしても、生活が成り立つ取り組みが必要であり、町の漁業から漁船漁業を除いた漁業振興はあり得ない。そのために第2の漁業を構築し、併用した漁業経営を目指さなければならない。

次の点を問う。

福原 町長の重要な公約の漁業振興は、将来を見据えて試みましたが、近年のマグロ漁の規制、スルメイカ漁の減少及び養殖漁業者の減少について課題を抱え、漁業基盤充実に向けて険しい道のりを歩んでいる。漁業者の減少はやむを得ないとしても、生活が成り立つ取り組みが必要であり、町の漁業から漁船漁業を除いた漁業振興はあり得ない。そのために第2の漁業を構築し、併用した漁業経営を目指さなければならない。

にほつけの蓄養漁業をしているパターン。もう一つは漁船を持たないで和船や磯船によって養殖コンブを中心として、ウニ、アワビ、天然コンブ、採介藻漁業の他にタコ漁なども行っていられる漁業、これが二つのパターン。この二つがモデル漁業だと認識しています。

□から白神まで漁業者が天然のコンブを含めて給餌している実態を理解いたいと思います。

福原 町長の重要な公約の漁業振興は、将来を見据えて試みましたが、近年のマグロ漁の規制、スルメイカ漁の減少及び養殖漁業者の減少について課題を抱え、漁業基盤充実に向けて険しい道のりを歩んでいる。漁業者の減少はやむを得ないとしても、生活が成り立つ取り組みが必要であり、町の漁業から漁船漁業を除いた漁業振興はあり得ない。そのために第2の漁業を構築し、併用した漁業経営を目指さなければならない。

にほつけの蓄養漁業をしているパターン。もう一つは漁船を持たないで和船や磯船によって養殖コンブを中心として、ウニ、アワビ、天然コンブ、採介藻漁業の他にタコ漁なども行っていられる漁業、これが二つのパターン。この二つがモデル漁業だと認識しています。

□から白神まで漁業者が天然のコンブを含めて給餌している実態を理解いたいと思います。

□から白神まで漁業者が天然のコンブを含めて給餌している実態を理解いたいと思います。



ウニへ餌のコンブを与える様子



梶谷 康介議員

人口減少抑止策と人材確保を！

町長

実態に即した方法を模索しながら人材確保に努めていきたい



コンブ採取の様子

梶谷

構造的課題の一つ人口減少は全国的にも大きく永遠と続く！流れに身をまかせていても良いのか？少しでも速度を緩める取り組みは絶対必要だ。各分野での後継者的人材確保で危機感が募っている。一方、地元高校卒業と同時に町外へと流出する。働く場所が少ない由縁？である。働く場

所の創出は至難事ではあるが不可能とは思わない。町長の考え方を質す。

町長 コンブ養殖事業は、まさしく育てる漁業の先駆けの取り組みです。時化や災害をのりこえ、さ

問一 コンブ養殖事業の就業者育成について

まざまな課題をクリアしながら現在のコンブ養殖の実態があります。去年はかつてない高値で推移したといふこと、1千万円を水揚げした漁業者もいると聞っています。自分で育てながら、確実に収入が見込める漁業だと思っています。コンブ漁業者を増やすための方策として、まずは、漁業の方々がどんな苦労をしているのかという部分を体験させることができます。それによって指導する立場の方々といろいろ検討することになると

思いますが、前向きに課題を考えていき、本当に取り組んでいただけるのであれば積極的に応援していくたいと思っています。

の町内の介護サービス事業者の中でも、資格のある人材を採用することによって介護報酬も上がるという実態もあるようですので、質高い介護を提供するためには、かなり努力している事業所もあると聞いています。

行政の立場でどのように対応すべきか勉強していきたくと考えています。

また、病院についても、院長と話す機会があり、医師が確保されても現場の看護師がないなどどうしようもないというように常々マントパワー不足があるということで院長も苦慮しています。応援看護師に定住してもらえるようにいろいろ試行錯誤している状況であります。その条件が現実とは合わない部分もあり、勉強していくたいと思っています。

町長 総合計画の中にも人材の確保については、重要な課題であるという位置付けをしています。行政需要や財政状況を踏まえながら、基本としては、平成27年度に策定している定員適正化計画に基づき採用していく、人材を確保し、切れ目のない町民サービスができるよう組織づくりが大変重要な組織体制を確立する。現在、社会人枠という形でパート、リターンでも職員を採用できるようなことも実施しております。そこで、そちらもかね合わせてこれから体制づくりをしていきたいと思います。

町長 町内の介護・福祉事業所の現在の従業員数は約200人と聞いております。毎月の町広報の折込にも入つておりますが、各事業所の需要が多くて、常に求人

を行っている状況です。処遇改善を行っていても苦労している状況にあります。また、条件緩和することで人材の確保の道は開けると思いますが、どんな条件緩和ができるのか、そ

れぞれの仕事づくりで町職員としての人材確保等、人材を育てる支援の体制づくりを構築し一人でも多く流出を抑止し、それらに期待すべきと考えるが

問二 医療・介護・福祉分野の需要と供給のバランスとマンパワーの確保について

新規の仕事づくりで町職員としての人材確保等、人材を育てる支援の体制づくりを構築し一人でも多く流出を抑止し、それらに期待すべきと考えるが

問三 まちづくりに必要な新しい仕事づくりで町職員としての人材確保等、人材を育てる支援の体制づくりを構築し一人でも多く流出を抑止し、それらに期待すべきと考えるが

聞きたい 一般質問

西川 敏郎議員

松前公園を核に観光、教育で産業振興の芽を

町長

桜やお城以外の魅力を再発見し伝統や自然環境等多くの資源を活用していく

西川 北海道150年、日本遺産登録となつた北前船寄港地認定に次いで重要無形民俗文化財に指定された「松前神楽」など松前にとつて記念すべき年であり、さらに福山公園開園135周年にもあたり知名度向上と観光客誘致に一大機会となり得ている。

観光拠点である松前公園

のさらなる魅力度向上を図り次世代に継げる産業の目を育む機会でもある。

具体策として昭和43年に開道百年記念で指定された名木、美林、並木を検証し新たな記念にすべき選定作業を官学民で進め、合わせて北前船交易によつて移入されたと思われる樹木、植物の分布図や文化芸能の検証等、考えられることは数多くある。学習指導要領の改訂に基づいた学生の学習

にも大きな機会であると思

うが

町長 旧福山公園については、開園135周年ということで月琴堀の周辺に看板が立つております。それから北海道100年記念の名木といふことで藩公墓所のイチイ、さらには松前神社境内の鳳舞松それから祥雲

松など11名木が指定されています。さらに、美林の部では、池の岱のスギ人工林のほか松前の桜並木と松前公園が指定されている状況であります。

また、北前船の寄港地としての日本遺産の認定、さうには松前神楽が官報に登載され、国の文化財に指定されたことこの場を借りて報告いたします。

どれも認定から25年以上経過しており、現状がどの

ようになつてゐるか再確認する大きなチャンスだと思つており、職員と研究してみたいと思つています。

西川 桜やお城以外の魅力の再発見は必要だと思いますし、桜の三大名木に続く価値観の仕掛けも大いに検討するべきであります。

西川 桜もお城も、次の世代に繋げるための大変な主策だと思つています。誇りをもてる松前町であるという認識を強くもんながら取り組んでいきたいと思っています。

西川 観光を生業とする人が一人でも多くなるような試みを含めた新しい公園計画を検討していくべきと思うがどのように考へてゐるか

西川 学習指導要領が改訂された。ふるさと学習はより大切になつてきていると感じているがどう考へているか

西川 学習指導要領は10年に1回の改訂で、主な改定点が6点ほどあり、その中に一つひとつ伝統や文化に関する教育の充実と

いふことに盛り込まれました。松前町には他の町にならぬ素晴らしい教育資源があると思います。それをいかにしてお伝えするか

西川 松前城については教育行政執行方針の中で教育長から話があり、いろいろと検討を重ねている状況です。私個人としては正しいものを次の世代に残したいとの思いはあります。いろいろな課題も整理しなければなりません。



自作のパンフレットを配る小学生



斎藤 勝議員

松前神楽の日の条例制定について

町 長

神職や保存会と協議し、条例制定に向けて進めていきたい

斎藤 先般、新聞報道された。国指定の重要無形民俗文化財の松前神楽について、後継者不足も含め心配している一人である。

「お神楽」と称して町内外のお祭り等で奏上されたのが「里神楽」、「民衆神樂」だと聞いている。西暦1600年代後半の6代藩主矩広公が城中で神職により神楽を奏上させたのが「御殿神楽」であり、「松前神楽」の始まりと私は思っている。

重要文化財に指定された記念すべき年でもあり、「松前神楽の日」を条例制定しての振興、発展に取り組む必要があると思うが町長の考え方は?

町長 神楽については、道内5団体で結成されている連合会の会長の石川さんが昨日、指定書を預戴いたしました。官報に掲載となりました。これにより、正真正銘の文化財に指定されたところです。

神楽の日を制定してはどうかという質問ですが、松前の貴重な文化財として、町政執行方針でも述べさせ

ていたましたが、松前町の歴史観光の財産としても保存、伝承や周知活用に積極的に努めていきたいと思っています。神楽の日の制定についてはご提案もありましたが、昨年からその検討をしてきております。歴史的事実や周知活用、観光財産、交流人口の増加など双方の観点からきちんと体制をつくりながら条例の制定に向けて進めていきたいと思っております。

斎藤 条例制定が決まった際には北海道命名150周年式典の中で演舞させていただくななどの北海道への申し込みは必要だと思うが考え方について伺いたい

町長 条例制定にあたっては神職の方々や、各地区的保存会の皆様方の協力は欠かせないものですので、十分連携しなければならないと考えるが



松前さくらまつりでの公開講演の様子

町長 先日、北海道知事部局を訪問した際に、8月5日に北海道命名150周年の記念式典をやりたいといふ話を伺っています。松前神楽を全道、全国の皆さんに周知できる機会を与えていただきたいということは申し上げてきております。また、北海道議会としても定例会ごとに議場のコンサートをやっておりますので、可能であれば道議会定

例会の初日にも、そういう機会があればぜひお願ひしたいと道議会議員の先生にもお話ししております。いずれにしても、今回大きな財産をいただいたわけですから松前町としても北海道としてもきちんと認識をいただきまして神楽の保存、伝承に力を注いでまいります。条例の制定についてもいろいろな方法があるかと思

いますので検討しながら自信をもって松前神楽を全国に発信できるような体制づくりを進めていきたいと思います。

地域医療の今後のあり方に関する調査特別委員会

調査報告



設置の経緯

平成27年第3回定例会において、平成27年3月に国から新たな「新公立病院改革ガイドライン」が示され、業経営の改革に総合的に取り組むことが求められており、また老朽化が著しく狭隘になつた病院の改築は喫緊の課題となつてゐる。町立病院は、町民の健康と生

命を守る大きな役割を果たしている大事な病院であることから、経営形態の見直しや改築を含めた病院事業のあり方について調査を進めるとともに、地域医療の今後の方向性について取り組みをする必要性から、議長発議で議長を除く全議員による特別委員会の設置提案があり、終了するまで閉会中の審査をすることに決定した。

委員会の開催状況

区分	委員会開催年月日	出席者数	欠席者数
設置時	平成27年9月11日	11名	0名
第1回	平成27年11月2日	11名	0名
第2回	平成27年12月25日	11名	0名
第3回	平成28年1月18日	11名	0名
第4回	平成28年2月23日	10名	1名
第5回	平成29年3月1日	10名	1名
第6回	平成30年2月28日	8名	3名

調査概要

○設置時委員会

正副委員長の互選を行い、委員長に西村健一委員、副委員長に梶谷康介委員を選出した。

○第1回委員会

①経営形態別の制度
・現在の経営形態である地
方公営企業法の全部適用

- ②2025年における松前病院の具体的な将来像
- ③民間的経営手法の導入・事業形態の見直し
- 主な資料提出である新公立病院改革プラン（素案）について説明を受け、質疑を行った。

○第2回委員会

町立松前病院の新公立病院改革プラン（素案）

- ①地域医療構想を踏まえた松前病院の果たすべき役割
- ②③について説明を受け、質疑を行つた。今後の資料要求については、文書により要求する」ととした。
- ④職員の派遣に関する考え方
- ⑤独立化によるメリット・デメリット

●主な意見等

- ①独立化になつた場合、町から派遣している町職員である公務員と非公務員型の独立行政法人職員が混在するが、その中で職員の意欲やる気が保たれるのか憂慮される。
- ②③④⑤について説明を受け、質疑を行つた。
- ⑥地方独立行政法人の基礎である定款を議会に提案す

○第3回委員会

- ①公営企業型地方独立行政法人（病院事業）の中長期目標期間の状況
- ②独立行政法人の役員体制・報酬、職員の給与・勤務条件等の人事管理に関する規程（案）【先進地

- ③職員の退職手当に関する規程（案）
- ④職員の派遣に関する考え方
- ⑤町職員を退職し、非公務員型の独立行政法人の職員として

- ⑥現までの検討経過
- ⑦福岡県川崎町立病院
- ⑧視察調査内容
- ⑨行政改革室設置以降の調査状況

- ⑩現在までの検討経過
- ⑪地方独立行政法人化の検討状況
- ⑫新公立病院改革ガイドライン等の概要
- ⑬議長を除く全議員による特別委員会の設置提案があり、終了するまで閉会中の審査をすることに決

る前に職員の給与・勤務条件等について、職員、職員組合等と協議し合意を得ることが正しい姿であり、委員会としてもすべてにおいて議論し整理していくたい。

○第4回委員会

①公益的法人等への松前町職員の派遣等に関する条例(素案)

②現行制度と独法化した場合の一般会計、病院会計

それぞれの収支比較

③地方独立行政法人化移行のスケジュール

④松前病院改築検討委員会での検討状況

⑤病院改築に係る経費、財源、起債償還額の推計

⑥病院改築のスケジュール

主な提出資料である①から⑥について説明を受け、質疑を行つた。

●主な意見等

独法化移行スケジュール

については、法人の定款を議会で議決した後に詳細な条例を決めていくことあるが、議会はその条例等を確認しないで議決できなかったため、事前にこの委員会で議論を重ねていきた。

病院改築については、財政再建団体にならないよう危機感を持つて対応していただきたい。

調査報告

げるため発展的な考え方の下、調査を終了することとした。

なお、特別委員会の調査は終了することとなるが、

松前病院は、町民の健康と

生命を守る大切な病院であ

る。改革プランの進捗状況を踏まえ、地域において町

民が安心して医療を受ける

委員長職辞任の申し出があり、許可することに決定した。新しい副委員長には互選の結果、油野篤氏が当選された。

資料については、「松前

病院新公立病院改革プラン

(案)」について、第2回委員会で議論した「松前病院新公立病院改革プラン(素案)」との大きな変更点としては、経営形態の見直しや病院の改築が中断となつたことに伴う見直し、医師体制が7人から4人体制に大幅に減少し、診療体制の見直しが主な変更内容である旨の説明を受け、質疑を行つた。

中止すると判断している中、特別委員会としては、病院事業の優先課題である今後に向けた医療体制の構築を尊重し、その推移を見守ってきた。

今後において、松前病院新公立病院改革プラン(以下、「改革プラン」という。)の中でも、経営形態の見直しと病院改築計画は中断としており、その対象期間は2020年度までとしている。病院事業としては当該計画を着実に推進していく考えであり、このため議員の任期が2019年6月30日で満了となること、また、第5回委員会より約1年が経過し、平成30年度の医療体制が固まつたことを踏まえ、正副委員長において、今後のあり方について町長及び、病院長とそれぞれ意見の交換を行つた。第6回委員会では、その内容を議論し、次のステップにつな

げたため発展的な考え方の下、調査を終了することとした。

なお、特別委員会の調査は終了することとなるが、

松前病院は、町民の健康と

生命を守る大切な病院であ

る。改革プランの進捗状況を踏まえ、地域において町

民が安心して医療を受ける

ため、改築についても施設の老朽化が進んでおり、今後の方針を早期に判断していく必要がある。それに、病院の改築についても施設の老朽化が進んでおり、今後の方針を早期に判断していく必要がある。それに、

病院の改築についても施設の老朽化が進んでおり、今後の方針を早期に判断していく必要がある。それに、今後の社会情勢を踏まえて努力していく必要がある。それに、



特別委員会の様子

事務局職員異動のお知らせ

4月1日付けの人事発令で議会事務局職員が変わりました。新たに佐藤巧事務局次長（前教育委員会学校教育課主査）と三上大輔書記（前松前町立松前病院事務局主事）が着任しました。

町政の主人公は皆さんです。

議会を傍聴してみませんか？

(手続きは簡単！傍聴者名簿に住所・氏名を記入するだけです。)

※次の定例会は6月18日(月)からの予定です。

議会日誌から

28日	27日	21日	20日	20日	19日	15日	14日	9日	8日	6日	3日	3日	25日	24日	15日	15日	4日	3日	3日	16日	10日	10日	8日	4日				
松前さくらまつり開会式出席	「伊能忠敬北海道測量開始記念公園」竣工式（議長）	松前中学校人工芝グラウンド落成記念少年サッカー大会開会式出席	並びに伊能忠敬翁銅像除幕式	松前観光協会通常総会出席	道の駅「北前船松前」展望テラスオープニングイベント出席	松前高等学校入学式出席	松前藩屋敷開館式出席	松前中学校入学式出席	道南地区森林・林業・林産業活性化推進議員連盟連絡会役員会出席	伊能忠敬翁銅像除幕式	松前中学校入学式出席	伊能忠敬翁銅像除幕式	転入、新採用教職員辞令交付式出席	清部保育所入所式出席	教育委員会・校長会・教頭会三者合同送別会出席	渡島町村議會議長会事務局長離任あいさつ来庁応接	清部保育所修了式出席	町職員辞令交付式出席	町職員辞令交付式出席	町職員辞令交付式出席	松前中学校卒業式出席	教育委員会・校長会・教頭会三者合同送別会出席	渡島西部四町議員連絡協議会定期総会及び研修会出席	漁港期成会連合会総会出席	松前ウインターフェスティバル出席	大島地区春の芸能祭出席	町内会連合会定例総会出席	小島地区芸能文化祭出席
（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）			
（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）	（議長）			

… 2月 …

4月
… 3月 …

お知らせ
議会映像のブルーレイ・DVDの貸出をしています。

議会事務局または各支所へお問い合わせください。
松前町ホームページより議会の会議録が閲覧できます。

議会事務局からの お願い

議長宛の諸行事案内などの文書は、議会事務局へお届け願います

**議会だよりへの
ご意見・ご感想をお待ちしております。**

字福山248番地1 松前町役場議会事務局まで
電話 0139-42-2275 内線281・282

昨年11月28日以来、北朝鮮木造船による一連の事件が船長の執行猶予付き有罪判決が下り、療養中の船員一名と共に強制送還され、ようやく騒動が治まつた。離島小島は全国から善意の寄附金もあり、被害の復旧も順調に進んでいる様ではあるが、安堵している。北朝鮮は昨年、数回に渡る核実験を行し、さらに大陸間弾道ミサイルも三回発射し世界を驚かせ、我々をも恐怖と不安に陥れた。それが平昌五輪大会を機に南北融和を図り、外交に転じ、金正恩委員長は習近平国家主席との会談を皮切りに4月27日には文在寅大統領と南北会談、更にトランプ大統領との会談を予定している。正に朝鮮戦争の終焉も近いと思われるが政治の世界は一寸先が闇と云われ先は解らない。国政に於いても、モリカケ文書改ざん、防衛省日報、セクハラ等々政権の末期状況を呈し、不安と心配は尽きない。願わくば、国とわが町の安寧、そして進歩発展を祈るばかり。そして恒久平和を。

編集後記